



# 妙安寺だより 367

## ネパール周遊 ポカラ・ルンビニ・チトワン・カトマンズの旅(終)

### 6日目 8月24日

早朝の午前6時半から、孫娘の要望で2回目のエレファントサファリにトライするも、前日のような動物との出会い無し。ただ黙々と象に乗っているだけ。

朝食後、広場において象の説明。(例によって現地語なので何の説明かわからず) そのあとは、象に乗ってエサをやったり、触ったりし、車で近くの川に行き象の身体を洗ったり、象に乗って鼻からのシャワーを浴びたり、二人合わせて150歳の熟女コンビは童心に帰り楽しそうでした。

昼食はロッジにてポークソテーなどを食し小休憩。夕方5時からカヌーでの川下り。7時半からはタルー族のダンスショーのあと夕食。

### 7日目 8月25日

この日も午前6時半からタルー族の村を訪問。村の子供たちに、文具をプレゼントしたり、お菓子を上げたりしての交流。朝食後、午前9時半に、チトワンのロッジに別れをつげ、カトマンズへ専用車にて出発。午後4時ごろにカトマンズに到着。スーパーにて翌朝の食材を購入して牛島ゲストハウスへ。

夕食は小春レストランにてかき揚げうどんを食べる。(かき揚げうどん以外は、食べるメニューなし)

### 8~9日目 8月26~7日

8時に牛島ゲストハウスを出発。親から見捨てられたストリートチルドレンや身寄りのいないお年寄りの施設「アマコガル(母の家)」を訪問。お盆のお施餓鬼に皆さんから頂いた浄財で、米50Kgとバナナおよそ100本を寄贈。

その後、世界遺産の旧王宮を見学し、カトマンズ国際空港へ。ここでも駐車場まで係りの人が車椅子を用意され、出国手続きを済ませ、タイ国際航空にてバンコクへ。

バンコク空港でも、到着機から車椅子にて行動。牛島氏とはここでお別れ、彼はバンコクから成田へと帰国。バンコクでは、約5時間の待ち合わせで、食事をしたり仮眠をしたりと時間つぶし。

日本時間の午前2時のフライトで福岡国際空港には午前8時過ぎに到着。9日間にわたる旅行も終わりを

つげた。(完)

私には9月に入ると、入院と手術が待っている。

# お知らせ

第27世稱量院日紀（門田正英）は、昨年の開山可観院日延上人の350遠忌法要も無事終え、またが良い古希（70歳）も迎え、さらには思いがけない病（肺ガン）にかかるなどして、体調不良と歩行が困難なため、平成14年12月をもって、第28世稱計院日孝（門田正圓）上人と住職を交代いたしました。

隠居しても今まで通り、お寺にての法事や行事などは続けてまいります。

（前住職コメント）

## 春季お彼岸 お施餓鬼法要の案内

3月24日（火）	正午より 午後1時より 午後2時より	おトキ（昼食の供養） お彼岸お施餓鬼法要 法話
----------	--------------------------	-------------------------------

※ソトバ供養ご希望の方は、必ず申し込書にて早めにお願ひします。

3月18日（水・彼岸の入り） 午前11時 午後1時

3月21日（土・彼岸の中日） 午前11時 午後1時

◎法華経読誦回向 御自由にお参りください

◎各家には、新住職がお彼岸回向にお伺ひいたします。

※開山可観院日延上人350遠忌のスナップ写真（柴田繁一氏）

※ネパール・カトマンズの旅のスナップ写真（岡部弘子氏）

は本堂へ行く廊下に展示しております。御自由にご覧下さい。



